

女性の就労と家事の状況: 中途基礎資料

永谷 照男 (Teruo NAGAYA)
名古屋市立大学
大学院医学研究科 公衆衛生学

第69回日本公衆衛生学会総会
(2010.10.29, 東京)

1

目的

女性の就労と家事の基礎資料を示す
最終目的はそれらの(相互)健康影響の把握

対象者 2010.10.5 現在

同意を得た 健診受診女性 2487名 のうち、
現病・妊娠なし、今回の調査項目に欠損なし、
を充たした 1889名 (休職者 22名除く)
年齢: 21~58歳、平均(sd) = 39.0(5.9) 歳

2

調査項目

- 就労: 無職 328名、非正規就労 575名、
正規就労 986名
- 週労働時間: 平均(sd) = 37.4(11.7) h/w
(就労者のみ)
- 配偶者: 有 1099名、無 790名
- 子育て: 有 783名、無 1106名
- 世帯人数: 平均(sd) = 3.1(1.4) 名
(本人含む)

3

調査項目

6. 家事分担率: 平均(sd) = 70.2(35.2) %

(子育て、介護を含む
全家事の分担割合)

7. 日常活動: 平均(sd) = 0.55(0.65)

(月1回以上の活動を PTA,
町内会, 趣味/サークル, ホランテア,
その他 から複数選択)

8. 一日睡眠時間: 平均(sd) = 6.2(0.9) h/d

4

配偶者「有」		就労		mean(sd)
子育て		無職	非正規	正規
有	n	260	295	175
n=730	年齢	39.7 (4.1)	42.2 (4.6)	39.8 (5.0)
	労働時間, h/w	-	22.4 (10.2)	39.8 (6.6)
	世帯人数	4.0 (1.0)	4.2 (1.0)	4.1 (1.2)
	家事分担, %	92.4 (11.4)	90.5 (13.2)	74.5 (21.3)
	日常活動度	0.75 (0.80)	0.78 (0.76)	0.51 (0.69)
	睡眠時間, h/d	6.4 (1.0)	6.1 (0.9)	6.2 (0.9)
無	n	60	134	175
n=369	年齢	40.5 (6.8)	41.4 (6.6)	38.8 (6.5)
	労働時間, h/w	-	28.0 (11.5)	43.1 (7.7)
	世帯人数	2.4 (0.8)	2.4 (0.7)	2.3 (0.9)
	家事分担, %	94.4 (13.0)	85.9 (16.9)	76.7 (22.4)
	日常活動度	0.62 (0.69)	0.43 (0.50)	0.36 (0.49)
	睡眠時間, h/d	6.4 (0.9)	6.1 (0.9)	6.1 (0.9)

配偶者「無」		就労		mean(sd)
子育て		無職	非正規	正規
有	n	1	19	33
n=53	年齢	-	41.5 (5.9)	41.9 (4.5)
	労働時間, h/w	-	34.9 (7.4)	41.8 (6.9)
	世帯人数	-	3.1 (0.9)	3.3 (1.1)
	家事分担, %	-	79.2 (30.4)	74.1 (33.9)
	日常活動度	-	0.47 (0.84)	0.49 (0.62)
	睡眠時間, h/d	-	6.0 (1.3)	6.0 (0.9)
無	n	7	127	603
n=737	年齢	43.3 (4.7)	37.5 (5.6)	36.2 (5.9)
	労働時間, h/w	-	40.1 (5.2)	43.8 (7.2)
	世帯人数	2.3 (1.7)	2.7 (1.4)	2.5 (1.2)
	家事分担, %	76.4 (32.2)	44.6 (39.0)	46.5 (41.4)
	日常活動度	0.57 (0.54)	0.48 (0.56)	0.46 (0.51)
	睡眠時間, h/d	6.9 (1.6)	6.2 (0.8)	6.1 (0.9)

配偶者「有」

- 子育ての有無にかかわらず、正規就労者は非正規就労者に比し、労働時間が長く、家事分担率と日常活動度は低かった。
- 就労形態にかかわらず、子育て有の場合は無に比し、労働時間が短かった。
- 家事分担率は無職で最高であった。
- 睡眠時間は子育ての有無にかかわらず、就労者で短かった。

7

配偶者「無」

- 子育て有は少数 (53名) だが、1名以外は就労し、配偶者有+子育て有に比し、非正規就労者の労働時間が長かった。
- 子育て無も大半が就労し、非正規就労と正規就労で就労時間に大差なかった。
- 家事分担率は子育て有は無に比し、高かったが、日常活動度は差がなかった。
- 睡眠時間は就労者で短かった。

8

* 今後、対象者を増やし、女性の就労と家事の負担による健康影響を把握する。

この研究は

三菱財団の研究助成金、および

国際セントラルクリニック (名古屋市中村区、事務長 近藤康明)

の受診者と職員の協力で実施している。

研究経過 は下記に順次公開している。

<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kouei.dir/moku%20sinkou.html>

9